

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	令和3年度第3回加東市まちづくり推進市民会議					
開催日時	令和3年12月13日(月) 14時から15時40分まで					
開催場所	市役所 201会議室					
議長の氏名 (座長 梅野巨利)						
出席及び欠席委員の氏名						
〈出席委員〉						
・坂本泰三	・古田照代	・山本貴也	・吉田亘秀			
・梅野巨利	・須田康之	・立川さおり	・依藤栄一			
・北嶋照子	・黒崎和子	・田尻信生	・平川米一			
・村上加奈子						
〈欠席委員〉						
・繁木泰孝	・井上綾乃	・後藤和也	・南椋太			
出席した職員の氏名及びその職名						
〈事務局〉						
・まちづくり政策部長 小林勝成	・まちづくり政策部企画政策課長 下岡正裕					
・まちづくり政策部企画政策課副課長 高田篤	・まちづくり政策部企画政策課係長 村上計太					
・まちづくり政策部企画政策課主査 横山寛之						
〈事務局以外〉						
・健康福祉部長 大西祥隆	・健康福祉部参事兼健康課長 細川公代					
・健康福祉部福祉総務課長 近澤孝則	・健康福祉部福祉総務課副課長 篠田玲子					
・健康福祉部社会福祉課長 北島崇裕	・健康福祉部社会福祉課係長 石田浩一					
・健康福祉部高齢介護課長 平野好美	・健康福祉部高齢介護課副課長 高濱さおり					
・健康福祉部健康課係長 下崎ユカ	・病院事業部事務局長 堀田敬文					
・病院事業部事務局総務課長 河村雅人	・病院事業部事務局経営企画課長 大末美佳					
・都市整備部都市政策課長 長谷川茂	・都市整備部土木課長 安則宏幸					
・都市整備部加古川整備推進室長 長谷田克彦	・上下水道部長 真海秀成					
・上下水道部管理課長 阿江英俊	・上下水道部工務課長 谷垣直哉					
議題、会議結果、会議の経過及び資料名						
1 議題及び会議資料						
第2次加東市総合計画前期基本計画の総括について						
【資料】第2次総合計画 前期基本計画 総括シート〔政策IV・VI・VII〕						
2 会議の経過 別紙(第3回加東市まちづくり推進市民会議・会議の経過)のとおり						

令和4年1月24日

座長 梅野巨利
副座長 山本貴也

(別紙) 第3回加東市まちづくり推進市民会議・会議の経過

発言者	会議の経過 / 発言内容
	<p>1 開会 2 報告・協議事項等 第2次加東市総合計画前期基本計画の総括について ○政策IV主要施策(20)、(22)、(23)の一次評価内容について担当部署から説明【質疑応答等】</p> <p>◆主要施策(20) 地域医療の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・播磨看護学校の生徒の募集は、どのようにしているのか。ケーブルテレビなどは利用しているのか。 ・播磨看護学校が中心となって高校を訪問したり、オープンスクールを開催したりしている。各市町としては広報紙等の媒体を使ってPRしている。 ・一次評価はBであるが、それで良いか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕 ・二次評価もBとする。 <p>◆主要施策(22) 健康増進の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり指標の睡眠による休養が取れている人の割合は、どのように調査しているのか。 ・まちぐるみ総合健診の問診項目で「睡眠で休養が十分にとれているか」どうかを問うものがあり、その結果を示している。 ・まちぐるみ総合健診は、何人の方が受診しているのか。 ・令和2年度は、3,292人である。 ・一次評価はBであるが、それで良いか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕 ・二次評価もBとする。 <p>◆主要施策(23) 出産・子育て環境の充実と親子の健康づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10か月児の相談・育児教室と1歳6か月児健診の間は8か月あるが、この間の支援はどうしているのか。 ・毎月、子育て何でも相談を実施しており、相談を希望される方にはそこで相談を受けている。また、電話での相談も受け付けている。令和3年度からは、子育て見守り支援事業を実施しており、1歳になる月まで毎月子どもに育児用品を配達する事業を委託して実施しており、その際に見守り支援も行い、気になる相談があった場合は健康課につないでもらっている。 ・事務事業の母子健康づくり事業であるが、父親が子育てを行っている場合もあるため、親子健康づくり事業としてはどうか。 ・前向きに検討する。 ・総合評価について、取組評価が全て●で、まちづくり指標についてはゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある保護者の達成率が99.3%であるが、これについては新型コロナウイルスの影響もあると思うが、どのように考えたらよいか。 ・まちづくり指標についてはおっしゃるとおりである。後期基本計画に向けた方向性で記載しているが、他機関との連携や生活習慣の確立について、まだ頑張れるということでB評価としている。 ・外国人住民の妊婦が増えていると思うが、外国人住民が病院に行く際は、ボランティアの方が通訳として付き添うことがある。市も通訳者はいるが、どこまでのサービスを行うという線引きはあるのか。 ・市としては、できる限り外国人住民の支援を行いたいが、プライベートな問題もあるため、引き続き検討が必要と考えている。まずは、外国人住民のニーズを把握した上で適切なサービスを提供できる体制を整えたい。 ・ニーズによれば踏み込んだ支援をするということか。 ・できる支援には限度があるので、よく考えて支援しなければならない。市がすべきこと、地域コミュニティで支えあうこと、各種団体にお願いすること
委員 参事 座長	
座長	
委員 係長	
委員 係長 座長	
座長	
委員 参事	
委員 参事 委員	
事務局 委員	
事務局 委員	
委員 事務局	

委員 座長	<p>とがあるため、協力して支援したいと考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診を手伝っていると、日本語を話すことができない方は、自分で通訳を連れてくることが多い。ベトナム人と中国人の場合は、市の職員が通訳しているため、外国人の方も安心して健診に来ていると思う。 ・一次評価はBであるが、それで良いか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
座長	<p>・二次評価もBとする。</p> <p>○政策IV主要施策(21)の一次評価内容について担当部署から説明</p> <p>◆主要施策(21) 病院事業の安定運営 ※質疑応答なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一次評価はBであるが、それで良いか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
座長	<p>・二次評価もBとする。</p> <p>○政策IV主要施策(24)、(25)の一次評価内容について担当部署から説明</p> <p>◆主要施策(24) 支援対象家庭・児童に対する支援体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり指標の子育てに関する悩み・心配ごと等の相談件数が減ったのは新型コロナウイルスの影響もあると思うが、今後はSNSを活用したりして手軽に相談できる窓口を開設してはどうか。 ・相談件数が減少しているのは、新型コロナウイルスの影響に加え、令和2年10月から旧滝野庁舎に県の家庭児童相談所が開設され、そちらに直接相談に行かれた方がいることが要因である。SNSの活用については、取り入れることによる効果や課題を課内で検討しているところである。 ・新型コロナウイルス感染症関連事業として多くの給付金事業があるが、全ての事業で本人や世帯主から申請が必要なのか。 ・令和2年度は、国の事業と市の単独事業を合わせて6つの給付事業を実施したが、申請なしで給付したものもある。 ・高校生のいる子育て世帯緊急支援給付金給付事業については、過去に児童手当を支給したことのある方に関しては口座情報を把握していると思うが、申請は必要だったのか。 ・この事業は高校2年生、3年生を対象としており、高校に通学する年齢の方については、働いている方もいるため、申請があった方のみ支給した。 ・一次評価はBであるが、それで良いか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
委員 課長	<p>・二次評価もBとする。</p> <p>◆主要施策(25) 福祉社会づくりの推進 ※質疑応答なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一次評価はBであるが、それで良いか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
委員 課長	<p>・二次評価もBとする。</p> <p>○政策IV主要施策(26)の一次評価内容について担当部署から説明</p> <p>◆主要施策(26) 障害者・要援護者福祉の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃止した障害児タイムケア事業と類似した事業とは、どのようなものか。 ・放課後等デイサービスを提供している事業所が市内で17か所できた。障害児タイムケア事業を始めた頃は、放課後に障害児を預かってくれる場所がなかったが、現在は、これらの事業所で預かってくれるため、廃止した。 ・一次評価はAであるが、それで良いか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
座長	<p>・二次評価もAとする。</p> <p>○政策IV主要施策(27)、(28)、(29)の一次評価内容について担当部署から説明</p> <p>◆主要施策(27) 介護予防と高齢者の生きがいづくりの推進 ※質疑応答なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一次評価はBであるが、それで良いか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
座長	<p>・二次評価もBとする。</p> <p>◆主要施策(28) 介護保険制度の健全かつ円滑な運営 ※質疑応答なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一次評価はAであるが、それで良いか。

	〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・二次評価もAとする。 <p>◆主要施策(29) 地域包括ケアの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要施策を構成する主な事務事業ではB評価のものがいくつがあるが、総合評価をAとしたのはなぜか。 ・事務事業のB評価は、全て新型コロナウイルス感染症の影響によるものであり、その影響を考慮しなければ十分に取り組むことができたと判断し、A評価とした。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・一次評価はAであるが、それで良いか。 <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
課長	
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・二次評価もAとする。
座長	<p>○政策VI主要施策(37)、(38)の一次評価内容について担当部署から説明</p> <p>◆主要施策(37) 安全・快適で機能的な道路整備等の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アドプトプログラム推進事業とはどういうものか。 ・協働で取り組む美化活動のことであり、市が河川などの清掃活動に対して資材を配布して支援するというものである。現在は、30団体に参加していただいている。
委員	
課長	
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・一次評価はAであるが、それで良いか。 <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・二次評価もAとする。
座長	<p>◆主要施策(38) 河川改修等の推進 ※質疑応答なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一次評価はAであるが、それで良いか。 <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・二次評価もAとする。
委員	<p>○政策VI主要施策(39)、(40)の一次評価内容について担当部署から説明</p> <p>◆主要施策(39) 持続可能な都市基盤整備の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協働の取組③良好な市街地の形成の後期基本計画に向けた方向性であるが、加古川河川改修事業により減少する市街地を、市街化調整区域内につくるということか。 ・そのとおりである。 ・市街化調整区域の中につくる市街地は大きな面積になるのか。 ・加古川河川改修により減少する分を市街化調整区域で確保するという考え方である。 ・この項目の方向性については、加東市の人口を維持しようとするなら、○ではなく◎にするべきではないか。 ・新たな手法をとるということではないため、○にしている。 ・移住を促進し、人口を維持するためには、協働の取組①、②を強力に進めないといけない。成果を見ると、都市計画を指定したということで●となっているが、物足りないため▲としてはどうか。 ・前期基本計画の5年間の中で、都市計画マスターplanを見直し、やしろショッピングパークBi oの南側についても地区計画を設定してバスターミナルなどの整備に着手したということで、計画どおりに進んでいるため●としている。 ・地籍調査については、今後も続くのか。 ・地籍調査については、全て国費で実施している。国が地籍調査を推進する限りは続けていく。 ・交付金を前提として、市としては未実施のところの地籍は調査し続けるということか。 ・現在、実施しているのは市街地の部分で、地籍調査の効果は非常に高い。しかし、住宅が密集していないところでは、費用対効果を考慮して国の予算がつかないかもしれない。そうなれば、実施するかどうかを検討しなければならないと考えている。
課長	
委員	
課長	
委員	
課長	
委員	
課長	
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・一次評価はBであるが、それで良いか。 <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>

座長	<ul style="list-style-type: none"> ・二次評価もBとする。
座長	<p>◆主要施策(40) 安全・安心で良好な住環境の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一次評価はAであるが、それで良いか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
座長 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・二次評価もAとする。 ・公営住宅指定管理者導入事業の事務事業点検シートであるが、公営住宅の指定管理者制度を適用するのは効率的でないということか。また、指定管理者の選定が難しいということであるが、具体的にどういうところが難しいのか。 ・できれば指定管理者を指定したいが、都市部の大規模な公営住宅であれば効率的に管理できるが、加東市くらいの規模であれば事業者が見つからない。 ・事務事業点検シートの方向性であるが、一次の判定はXであるが、それで良いか。
課長	〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・二次の判定もXとする。
座長	○政策Ⅶ主要施策(41)、(42)の一次評価内容について担当部署から説明
委員	<p>◆主要施策(41) 上水道事業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青野ヶ原演習場等周辺水道設置助成事業は、防衛省の補助金を活用して実施していると思うが、今後もこの補助金は活用できるのか。 ・この補助金は、防衛施設周辺に限られるため、加東市全域での活用は難しい。 ・スマートフォン決済を利用している方はどのくらいいるのか。 ・令和3年1月から始まったばかりであり、まだ把握できていない。 ・スマートフォン決済の導入など、とても良い取組であるので、総合評価はAで良いのではないか。 ・一次評価はBであるが、A評価で良いか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
事務局 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・二次評価は、Aとする。
課長	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽管更新（配水管耐震化）事業の事務事業の点検シートであるが、老朽管の更新事業と耐震化の事業とを同時に実施できないのか。 ・市としては優先順位をつけ、基幹管路の耐震化を優先したいと考えている。ただし、危険度が増している老朽管についても、更新を行う計画としている。 ・事務事業点検シートの方向性であるが、一次の判定は△であるが、それで良いか。
座長	〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
座長 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・二次の判定も△とする。
課長	<p>◆主要施策(42) 下水道事業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり指標で目標に達していないものがあるから総合評価をBとしたという説明であったが、全体的に見ると、十分に取り組んでいると思うので、二次評価はAで良いのではないか。そうでなければ、協働の取組の②の取組評価を▲にするべきではないか。 ・令和3年1月の寒波により水道管が凍結し、請求を一時保留にしていたことなどの理由によりまちづくり指標については目標に達しなかった。取組評価については、そういう外的要因を考慮し、●としている。 ・一次評価はBであるが、A評価で良いか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
部長	<ul style="list-style-type: none"> ・二次評価は、Aとする。
座長	<p>3 その他 今後の会議開催日程について</p>
座長	○事務局から説明
	4 閉会